

振興

時代にあわせて

時代の変化と需要にあわせ、次世代に向けた新たなブランディングも精神的に挑戦。その熱意に呼応するように地元の人々による雑貨やスイーツも誕生しています。

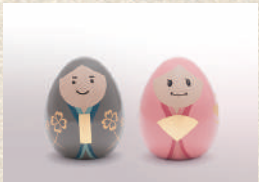


伝統の秋草に大内菱を配した蒔絵や金箔による椀、膳、盆、重箱や夫婦箸など。



11月22日のいい夫婦の日に合わせて祭りを開催。大内塗作品が一同に揃います。

箸に漆を塗り金箔を貼る体験が可能。地元の伝統工芸技術を直に体験できます。



現代のライフスタイルにあわせた、シックで機能的なデザインの新しい大内塗漆器。

色・柄・顔をオーダーメイド
で作る世界で一つの大内
人形(ネット注文にて受付)



大内人形の愛らしさをいかした雑貨やスイーツも展開。お土産にいかがですか？

木地にアクリル絵の具で
大内人形の絵付けができる
体験が可能。(要WEB予約)

山口市伝統工芸品

継承と進化の先へ



掲載データは2024年10月時点のものとなり、それ以後営業時間、定休日、価格など変更される場合があります。詳細は各店舗にお問合せください。



山口市を象徴する伝統工芸品



贈り物として

漆工房ふるや



最小直径3cmから大きなものは12cm以上まで
サイズも豊富です。(※工房により異なります)



Two ceramic eggs are displayed side-by-side. The egg on the left is dark-colored with a stylized face, floral motifs, and a green and yellow patterned collar. The egg on the right is light-colored with a similar stylized face, floral motifs, and a red and yellow patterned collar. Both eggs have a small, dark, pointed top.

昔々、この地の領主である大内弘世が京都から美しいお姫様を妻に迎えました。ところが姫は故郷の都を恋しがり毎夜涙で袖を濡らす日々。なんとか慰めようと、何日も知恵を絞った弘世は、ある日都から多くの人形師を館に呼び寄せました。人形師たちは弘世の命により毎日本を彫り貌を描き、お姫様のために愛らしい人形を作り続け、いつしか館にはたくさんの人形が並ぶようになりました。それを見たお姫様はたいそう喜び笑顔を取り戻し、二人はそれ以降永く夫婦円満に暮らしたと言われています。

大内 康

榮枯盛衰

米海之玉璽



伝統の継承

な漆器としたのでつて。朴活すの様に變え、実用庶民の生活に適合した。本来豪華な装束を脱ぎ、江戸時代としての漆器を作。日用品として、漆器が、産業衰退し、漆器に、大内氏易途絶え、大内氏滅亡した。(年1955文21天)

[illegible]



(有) 中村民芸社 1236679



谷口漆香堂 販売店▶ 25679

伝統を継承する
若き後継者



桑原大内塗 販売店▶ 45679



大内塗工房ふるや 販売店▶ 279



中村理恵



中村建



中村功

中村功／中村建
昭和元年創業。祖父の中村治より大内人形の製作が始まる。大内人形の模様は、幸せを運ぶ伝説の霊鳥「鳳凰」や、高貴なイメージを表す「御所車」などを描き、螺鈿細工を用いることもある。眉・目元などは、先代から受け継がれた表情を意識して描いている。オーダーメイドや異素材のコラボなど、お客様の気持ちに寄り添い、ライフスタイルに合った製品開発に挑戦し、製作体験などを通じて大内塗の振興に精力的に尽力する。

谷口 幡平
昭和39年、桑原大内塗製作所弟子入り。橋本漆芸所を経、実兄と共に「谷口大内塗漆器製作所」に従事。10年間の修行後、長女の名前を取った「谷口漆香堂」として独立。『日々、大内人形を描きながらその表情は私に語りかけてくれているようで、喜怒哀楽も含めた自分に静かに寄り添ってくれます』と語る。今後は中国・韓国・イタリアの国際交流や商談会の経験を活かし、「メイドインやまぐち」としての大内塗の世界発信を目指す。



金子祐樹

大内人形の土台である木地を加工する【本地師】は2018年当時、山口県内でたった一人しかおらず大内塗業界では深刻な後継者不足に直面。山口県立大学在籍中だった金子さんは教授の勧めで本地師を志し、3年間の技術指導を経て卒業後本地師として開業。現在も大内人形の土台や木製の食器などを製作し、業界を支える大きな柱として活動中。



津村真衣

山口県立大学在籍中、デザインを学ぶ過程で大内塗の商品開発に携わる。卒業後は本地師の金子さんと共に令和5年6月、山口市の地域おこし協力隊に着任。現在は4工房で大内塗の技法・技術を学びながら、伝統工芸と若い感性を生かして、大内人形をモチーフとしたリングホルダーやポールペンを展開。同世代にも大内塗の魅力を知ってもらえるよう活動に励む。



山本美枝子



小笠原春雄



小笠原貞雄

小笠原 貞雄
昭和8年、桑原宇之助により創業。小笠原貞雄は終戦後に広島から移り住んだ山口の地で桑原宇之助(義父)に師事し、漆器づくりの中で生まれた大内人形を義父・妻とともに作り上げてきた。職人歴70年以上の技術を駆使し、人形の模様である加飾は見る人の心をつかむ美しさを表現している。第二回全国伝統的工芸品展山口県知事賞を受賞などの経験を活かし、家族と共に大内塗の古来伝統美を今に伝えている。

古谷 栄司
60年前より続く日本の伝統工芸「大内塗」に憧れ、1984年、23歳の時に牧野大内塗製作所に入所。下地・研ぎ・絵付けなどを習得し、2006年44歳の時に「大内塗工房ふるや」を起業。牧野大内塗で培ってきたデザインなどを継承しつつ、大内人形の持つ可能性を最大限引き出せるよう日々模索している。現在は大内人形のお雛飾りなど特色のある商品を制作し、今後より多くの人に「大内塗・人形の良さ」を届けたいと語る。



営 HP・☎で確認 ☎ 083-927-0619
住 山口市大内御堀4138 **休** 不定休



YAHOO! JAPAN ショッピング
山口ぶちええもん! 長州苑
オンラインショップ HP

買 松田屋ホテル売店、長州苑、下記参照
住 山口市大内御堀757-2 ☎ 083-927-1871



営 10:00～17:30 ☎ 083-922-1790
住 山口市道場門前1-2-5 **休** 日曜



YAHOO! JAPAN ショッピング
山口ぶちええもん! 長州苑
オンラインショップ HP

買 松田屋ホテル売店、長州苑、下記参照
住 山口市平野3-2-1 ☎ 083-9932-5737

大内人形 販売 MAP



湯田温泉販売店 ▶

① かも福 オンブレイス カスト 長州屋 ホテル スーパ 井上公園	② 松田屋 ホテル 原田 酒舗 中 記 松田松栄堂 松田松栄堂 酒舗 中 記 念館 狐の足あと 豆 子 郎 湯 田 店 湯 田 温 泉 観 光 案 内 所	③ ユウベル ホテル松政 ポプラ 山口市街
--	---	-----------------------------

山口市中心商店街 ▶



大内人形 販売店

- ⑦ 西の京やまぐち物産展 長州苑
☎ 083-925-5850 **休** 無休
営 8:30-17:00
- ⑧ 山口風月堂(和菓子屋)
☎ 083-922-2112
営 9:00-17:00
休 日曜
- ⑨ 山口ふるさと伝承総合センター
☎ 083-928-3333
営 9:00-17:00
休 12月29日～1月5日・8月14日～16日



① かも福 オンブレイス
☎ 083-922-7000
営 7:00-22:00
休 無休

② 松田屋ホテル
☎ 083-922-0125
営 8:00-9:30 / 10:30-22:00
休 水曜・木曜・不定休有り

③ ユウベルホテル松政
☎ 083-902-1111
営 8:00-10:00 / 15:00-21:00
休 無休

④ 桑原大内塗
☎ 083-922-1790
営 10:00-17:30
休 日曜

特産品
⑤ ショップ やまぐちさん
☎ 083-934-9120
営 10:00-18:00
休 水曜

⑥ 山口井筒屋
☎ 083-902-1111
営 10:00-18:30
休 無休